

花木のコンテナ栽培に適した鉢容器と移植時期							
<p>【要約】 実生苗のシャリンバイ、トベラ及び挿し木苗のベニカナメモチを6月に鉢替えする場合の容器は黒色・有孔ポリ鉢（5号鉢）が適当である。また、シャリンバイでは発芽後45日、トベラでは45～55日の幼苗を移植すると生育が優れる。</p>							
園芸研究所・野菜花き部・花き花木研究室					連絡先	092-922-4111	
部会名	園芸	専門	栽培	対象	花き類	分類	普及

【背景・ねらい】

花木のコンテナ栽培は、植栽後の活着とその後の生育が良好なこと、植栽時期を選ばないこと、短期間に大量供給が可能なこと、出荷に際し根巻き等を必要としないこと、などの利点があるため需要が増大している。しかし、コンテナ栽培に適する樹種の選定、容器の形状や大きさ、施肥方法、用土の配合割合等については試行錯誤で行われているのが現状である。そこで、花木のコンテナ栽培に適した鉢容器の種類及び移植時期について明らかにする。

【成果の内容・特徴】

- ①鉢替えの際の鉢容器はシャリンバイ、トベラ及びベニカナメモチいずれの樹種においても黒色・有孔ポリ鉢（5号鉢）を用いると、通気性、排水性が優れているため、樹高は高く、分枝長は長くなる（表1）。
- ②1月に播種した実生苗のシャリンバイでは発芽後45日、トベラでは45～55日に移植すると、活着が早まり、葉数は多く、茎葉重、根重が重くなるが、発芽後35日の移植では、移植後の根の生育が悪くなる（表2）。

【成果の活用面・留意点】

- ①花木のコンテナ栽培技術資料として活用する。
- ②有孔ポリ鉢は用土が乾燥しやすいため、夏期の灌水に注意する。
- ③移植時期が遅れると、徒長したり、根が伸びすぎて、育苗床や育苗箱からの苗とりが困難になるので適期に移植する。

[具体的データ]

表1 鉢容器が生育に及ぼす影響 (平成3年)

樹種	鉢容器	樹高	分枝数	分枝長
		cm	本/株	cm
トベラ	白色・プラ鉢	30	3.7	7
	黒色・ポリ鉢	34	3.1	7
	黒色・有孔ポリ鉢	34	3.6	10
シャリン	白色・プラ鉢	38	3.8	15
	黒色・ポリ鉢	40	3.6	15
	パイ	47	3.6	17
ベニカナ	白色・プラ鉢	37	3.8	7
	黒色・ポリ鉢	42	3.3	8
	メモチ	47	4.0	10

注) ①鉢替え時期は平成3年8月 (4号鉢)、平成4年6月 (5号鉢)

②調査はトベラ、シャリンパイは平成4年10月

ベニカナメモチは平成4年8月

③用土はマサ土：ボラ土：ピートモス=2：1：2

表2 移植時期が生育に及ぼす影響 (平成4年)

樹種	移植時期	移植時		9月4日			
		樹高	葉数	樹高	葉数	茎葉重	根重
	発芽後	cm	枚	cm	枚	mg	mg
シャリン	35日 (6月2日)	2.9	2.5	7.8	12.0	800	420
	45日 (6月12日)	3.6	2.8	7.7	12.4	870	460
	パイ	55日 (6月22日)	3.0	3.4	6.4	11.4	860
トベラ	35日 (6月2日)	3.5	2.0	8.4	12.8	470	100
	45日 (6月12日)	4.1	3.9	7.7	15.4	610	140
	55日 (6月22日)	4.4	4.1	8.0	15.8	630	120

注) ①播種時期は平成4年1月20日

②茎葉重、根重は乾物重

③用土はマサ土：ボラ土：ピートモス=2：1：2

[その他]

研究課題名：鉢容器と移植方法

予算区分：経常

研究期間：平成4年度 (平成3～4年)

研究担当者：坂井康弘、小林泰生、谷川孝弘

発表論文等：平成3～4年度園芸研究所野菜花き部花き花木研究室試験成績書